

## 令和3年度共働事業提案制度及び共働テーブルの実施状況

## 1 共働事業提案制度の実施状況

## ①事業実施状況

(単位：件)

		実 施 年 度													
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
提 案 年 度	20年度	7 実施	5 継続	1 継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	21年度		6 実施	4 継続	3 継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	22年度			6 実施	3 継続	2 継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	23年度				1 実施	1 継続	1 継続	-	-	-	-	-	-	-	-
	24年度					4 実施	2 継続	-	-	-	-	-	-	-	-
	25年度						2 実施	2 継続	2 継続	-	-	-	-	-	-
	26年度							4 実施	3 継続	2 継続	-	-	-	-	-
	27年度								1 実施	-	-	-	-	-	-
	28年度									6 実施	4 継続	3 継続	-	-	-
	29年度										3 実施	3 継続	2 継続	1 継続	-
	30年度											2 実施	2 継続	2 継続	-
R元年度												2 継続	2 継続	2 継続	

※R4年度は予定

## ② 事業評価について (実績・予定)

R3年度	10月11日	事業報告会・最終評価 (R2年度で終了した2事業)
		中間評価 (R4年度に継続を希望する2事業)
R4年度	5月27日(予定)	事業報告会・最終評価 (R3年度で終了した3事業)

### ③ 実施事業の令和4年度の展開

実施年度	事業名	継続/終了	備考
H30 R元 R3	FUKUOKA おさかなレンジャー～海底ごみから博多湾を守れ！～ (※R2年度は新型コロナウイルスの影響により中止)	終了	—
R元 ～R3	フードバンクを活用した食品ロス削減啓発事業	終了	—
	まちなか里山事業	終了	—
R2 ～	外国人材受入れ支援事業	継続	3年目
	古代おもてなし料理の復元・活用事業～古代食による歴史へのいざない～	継続	3年目

## 2 共働の環境づくり

### 職員研修の実施

対象者	研修名	受講者数（人）				
		29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度
新規採用職員	コミュニティ・NPO等との共働	244	191	185	中止	276 (資料配布)
全職員	NPO 現場体験研修（※1）	4	6	11	中止	7
	eラーニング研修	-	-	-	10,260	12,214
課長級職員	共働を理解する研修	50	-	-	-	-
公民館職員	NPOを理解する研修	31	58	40	37	27

※1 H29は市民局職員のみ

#### ○ NPO 現場体験研修

共働の相手方となるNPOへの理解促進及び社会貢献活動への参加を目的とする。

期 間 令和3年11月（期間中、各団体へ2日間派遣）

受入団体 （特活）山王学舎、（特活）福岡テンジン・ユニバーシティ・ネットワーク

【アンケートより】

【市職員】NPO活動の良さは、目的に共感して、個々の力を発揮することにあるため「自分がやりたいことをやっている」という個人の指向によるものと思われがちだが、趣味のサークルとは違い、社会的な活動であることをもっと知らせていかなければと思う。そのためには、やはりそのNPOの活動に短期間の体験であっても身をおき知ることが大切で、市の職員対象研修は大変貴重な機会だと思う。

【NPO】私達の団体や団体の取り組みをまだ知らない福岡市職員の方々に、自分達の言葉で、そして実際に活動を体験して頂くことで、団体の活動の理解やNPO活動の理念が少しでも広域に広がることが出来たと思う。

### 3 共働テーブルの実施状況

共働テーブルにおける相談等の状況 (R4.2 末時点)

年度	相談・情報提供		マッチング	
	NPO等	市担当課	NPO等	市担当課
R3	2	3	2	—

【参考】あすみんへの共働の相談状況 (R4.1 末時点)

年度	相談	紹介	マッチング
R3	23	18	3

## 令和4年度共働事業提案制度推進委員会スケジュール（予定）

	日 程	内 容
1 回目	令和4年 5月27日（金）	事業報告会 最終評価 （令和3年度終了事業の評価 2事業予定）

※ 令和5年度のスケジュールについては令和4年度末頃に別途お知らせします。